低学年女児のシェディングによる下肢の白斑と咳が改善したケース



- 日本ホメオパシーセンター
- 和歌山橋本高野口
- CHhom9期　森本道子
- JPHMA認定NO.１０９６
- ZENメソッド習得認定NO.５３２
- 心理カウンセラー／プロセスワークプラクティショナー
- （APWオフィス代表）

女児7歳（絵を描いたり歌を歌うのが好きなPHOSタイプ）
主訴　咳、白斑

その他の症状

- （不安が強く学校に馴染めない、顎が小さい、虫歯になりやすい、多動傾向）

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

タイムライン

- 出生体重2750ｇ
- 1歳10か月　同居の祖父母、曾祖母がコロナワクチン接種後、左下肢に**線状の湿疹**ができる（膝の上に座ったりしたことから）
- 2歳11か月　母子共にホメオパスにかかる（2，3回）
- 3歳3か月　湿疹は改善するも完治には至らず、食事療法を行うが**赤い湿疹**へ変化
- 3歳10か月　咳が長引くことが増える
- 4歳1か月　**湿疹→白斑へ**（左側/ふくらはぎと太ももの裏側）
- 6歳6か月　白斑治療のため、漢方の服用を始め改善傾向へ
- 6歳10か月　小学校入学・母の勤務先が変わる
- 7歳1か月　（2025年7月）**夜中や朝方に咳き込むことが増える。**学校に行きたくないと言うことが増える

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜相談会前の白斑の状態＞
赤い湿疹⇒白斑へ（左ふくらはぎ・左太腿裏）







©2026JPHMA＆Michiko Morimoto

- ＜家族の病歴＞
- 母：貧血気味、大きな音が苦手
- 父：花粉症、アクティブなことが好きで骨折なども多い
- 母母：血虚
- 母父：腎不全で人工透析、腎移植
- 父母：花粉症
- 父父：花粉症

母が妊娠中にホメオパシーと出会い、本人はノーワクチンで育つ。

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

©2026JPHMA &Michiko Morimoto

ストレス

- 鉛筆を持つのがめんどくさい
- 算数が苦手で、問題を解いてる時に合っているか不安になる。
- 両親の帰宅を待つ間が不安
- 大きな音が苦手

©2026JPHMA &Michiko Morimoto

①2025.9.27 THE BONNINGHAUSEN REPERTORY

1：779# 3. 全般 - 1. 精神 (および気質) - 1. 精神 - 不安：

2：581# 2. 系統 - 4. 呼吸器 - 5. 咳 - 咳全般：

3：421# 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 9. 排便および大便 - 下痢：

4：1063# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 反応性(生理的な) - 過剰な(アレルギー、など)：

5：839# 3. 全般 - 2. 睡眠 - 4. 不眠 - 不眠が、その他の病訴によって引き起こされる：

6：107# 1. 部位 - 1. 頭部 - 6. 聴覚 - 敏感(過敏;聴覚過敏)：

7：1911# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 労作で - 知的な(頭を使うこと)：

8：1908# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 発疹(皮疹)を抑圧した後：

9：1882# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 人中で:(+好転 独りでいると)：- 好転:(+悪化 独りでいると)：

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Lyc.	9	27	3	3	2	2	3	4	3	3	4
2	Phos.	9	26	2	4	4	3	4	3	1	2	3
3	Ars.	9	26	4	4	3	1	4	2	2	3	3
4	Sil.	9	22	1	3	3	3	3	2	3	2	2
5	Kali-c.	9	16	1	3	1	1	3	2	1	2	2
6	Sep.	8	27	3	4	3	2	4	4	4	3	
7	Puls.	8	27	4	4	4	3	4	3	2	3	
8	Cham.	8	23	3	2	4	3	4	3	1	3	
9	Calc.	8	23	3	4	3	1	4	3	4	1	
10	Sulf.	8	21	3	4	4	1	3	2	1	3	

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜①2025年9月27日＞

- **見立て：『白斑と咳は繋がっている』**
  （皮膚症状を抑圧すると肺の症状や咳に移行していくケースが多いため）

- まずは一番困っている咳症状にアプローチ。

©2026JPHMA & Michiko Morimoto

＜①2025年9月27日＞

- 母が大好きだった曾祖母が他界されたこと、
- 母親の帰宅が遅い日の夜や朝方に咳症状がでること、両親の帰りが遅いと「事故に遭ってるのでは？」と思うとのこと。
- **白斑は悲しみ**とも言われていることから**Φ悲しみ**を選択。

- 又咳症状を学校を休める疾病利得にしないために精神を元気にするべく学校でのストレスに対してスピリットウォーターレメディーを選択。

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜①2025年9月27日＞

- 随時:液)サポート悲しみ＋Kali-ar-s 12x

- 朝:Calc-p LM1(PhosがTBR2位、骨の問題もあったため選択)＋Isonok-izum-S 30c （特別に賞賛されたい)
- 夕方:Katori-w 30c(ライバルに敵わないと尻込みしてしまう)
- 夜:Lyc LM3(TBRトップ、不安や自信のなさに)＋Gundari-w 30c （カルマ、障り、食べ物などに)

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜①結果＞

- 進んで登校できるようになる、苦手だった計算も自分からやる
- 不安感　減る
- 咳症状　やや悪化
- 白斑　改善部分、症状が広がる部分もあり
- 悪かった寝起き　改善

- 大きな変化　バナナうんちが出るようになる、排便のにおいも改善
- レメディーを摂って二週間後歯医者に行ったら小さかった顎がより大きくなっていた。

©2026JPHMA &Michiko Morimoto

②2025.11.9

1：582# 2.系統 - 4.呼吸器 - 5.咳 - 吐出物 - のある：

2：1063# 3.全般 - 3.全般 - 1.全般 - 反応性(生理的な) - 過剰な(アレルギー、など)：

3：107# 1.部位 - 1.頭部 - 6.聴覚 - 敏感(過敏;聴覚過敏)：

4：1882# 4.基調 - 1.基調 - 5.状態および状況から - 人中で:(+好転 独りでいると)：- 好転:(+悪化 独りでいると)：

5：1687# 4.基調 - 1.基調 - 1.時間 - 朝に：

6：1693# 4.基調 - 1.基調 - 1.時間 - 夜に：- 真夜中(午前0時)より後に：

7：779# 3.全般 - 1.精神 (および気質) - 1.精神 - 不安：

8：218# 1.部位 - 1.頭部 - 12.歯および歯肉 - 虫歯(カリエス 穴の開いた)：

9：610# 2.系統 - 4.呼吸器 - 6.気道分泌物(鼻汁および痰) - 色 - 黄色い - 痰：

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Phos.	9	27	4	3	3	3	4	1	2	3	4
2	Lyc.	9	26	4	2	4	4	2	1	3	3	3
3	Kali-c.	9	20	3	1	2	2	3	4	1	2	2
4	Sil.	9	18	3	3	2	2	2	2	1	2	1
5	Con.	9	16	1	1	3	2	3	1	2	2	1
6	Calc.	8	25	4	1	3		4	3	3	3	4
7	Nux-v.	8	24	2	4	3		4	4	3	3	1
8	Sep.	8	24	4	2	4		3	1	3	4	3
9	Puls.	8	22	4	3	3		1	1	4	2	4
10	Ars.	8	22	4	1	2	3	1	4	4		3

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜②　2025年11月9日＞

- 恐れと家族の病歴より液)サポート腎臓を選択。咳症状が悪化したため、**抗結核マヤズム**へアプローチ。
- 引き続き咳を悲しみの発露と見て、出雲大社の水のレメディーを本人の過去世や先祖も鑑みて選択。
- 10月より母の相談会もスタート。

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜②　2025年11月9日＞

- 随時:液)サポート腎臓＋Ontak-m 30c＋Konyag-w 30c(障り、縋り含む諸々のネガティブエネルギーを昇華する＋骨の病気によいレメディー)

- 朝:Ars LM2＋Togak-c-w 30c(抗結核レメディー＋魂に蓄積された恐れにあうレメディー)
- 昼:Tub-b LM3(抗疥癬を多く内在している結核菌のレメディー)
- 夜:Lyc LM4+Izumo-w 30c(TBR2位継続＋愛するものを失いたくない、失った人にあうレメディー)

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜②結果＞

- 咳　朝のみ空咳
- 白斑　改善と広がる部分と両方あり
- （経過：オレンジ色の鼻水、目のかゆみ、口内の発疹が出たりもあり）

©2026JPHMA &Michiko Morimoto

③2026.1.24

1：583# 2.系統 - 4.呼吸器 - 5.咳 - 吐出物 - のない：

2：1063# 3.全般 - 3.全般 - 1.全般 - 反応性(生理的な) - 過剰な(アレルギー、など)：

3：107# 1.部位 - 1.頭部 - 6.聴覚 - 敏感(過敏;聴覚過敏)：

4：1687# 4.基調 - 1.基調 - 1.時間 - 朝に：

5：1693# 4.基調 - 1.基調 - 1.時間 - 夜に：- 真夜中(午前0時)より後に：

6：1747# 4.基調 - 1.基調 - 3.精神 - 不安(恐れおよび恐怖も)から：

7：1021# 3.全般 - 3.全般 - 1.全般 - 動くこと(動作) - を欲する：

8：1353# 3.全般 - 3.全般 - 6.皮膚全般 - 皮膚の色が - 白いしみ：

9：1531# 3.全般 - 3.全般 - 8.痒み - すりむいたような痛み(ひりひりする痛み)：

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sep.	9	21	3	2	4	3	1	1	1	3	3
2	Sulf.	9	18	3	1	2	2	2	1	1	3	3
3	Nux-v.	8	24	3	4	3	4	4	3	1		2
4	Ars.	8	19	3	1	2	1	4	2	2	4	
5	Sil.	8	18	1	3	2	2	2		2	4	2
6	Puls.	8	18	3	3	3	1	1	4	1		2
7	Merc.	8	17	2	4	2	2	3	1	1		2
8	Calc.	8	17	2	1	3	4	3	1	1		2

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜③ 2026年1月24日＞

- 随時:液）サポート万能―何してもいいー＋Zinc-m12ｃ＋Tarent200ｃ（多動に）＋Sil12x(白斑に）＋Konyag-w30c

- 朝:Hep LM3+MercLM3+Ontak-S30c(多動と水銀解毒＋プライド意識と自己卑下にあうレメディー）
- 昼:Tub LM4(結核マヤズム）
- 夜:Sep LM５＋Kai-w30c(白斑＋新陳代謝促進、肉体的損傷にあうレメディー）
- 活力が増えたが相談会中かなり動き回っていたため液）サポート万能＋多動によいレメディーも選択。

©2026JPHMA & Michiko Morimoto

＜③結果＞

- 38度の発熱。
- 咳　改善、咳き込むことがなくなる
- 白斑　改善、ふくらはぎはかなり改善
- 朝自分で起床
- （母より）子供らしく可愛いなと思うことが増えた。
- 母へ悪い点数の答案用紙も見せることができる。ケガの治りが悪い。

©2026JPHMA &Michiko Morimoto

④2026.4.17

1：1063# 3.全般 - 3.全般 - 1.全般 - 反応性(生理的な) - 過剰な(アレルギー、など)；

2：107# 1.部位 - 1.頭部 - 6.聴覚 - 敏感(過敏;聴覚過敏)；

3：779# 3.全般 - 1.精神 (および気質) - 1.精神 - 不安；

4：1021# 3.全般 - 3.全般 - 1.全般 - 動くこと(動作) - を欲する；

5：1353# 3.全般 - 3.全般 - 6.皮膚全般 - 皮膚の色が - 白いしみ；

6：1393# 3.全般 - 3.全般 - 6.皮膚全般 - 治りにくい(びらん、潰瘍、不健康な皮膚)；

7：1376# 3.全般 - 3.全般 - 6.皮膚全般 - 皮膚の乾燥(発汗の欠如、無汗症)；

8：1354# 3.全般 - 3.全般 - 6.皮膚全般 - 皮膚の色が - 黄色い(黄疸)；

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sep.	8	22	2	4	3	1	3	3	2	4	
2	Sil.	8	21	3	2	1	2	4	4	4	1	
3	Sulf.	8	20	1	2	3	1	3	3	4	3	
4	Cham.	7	24	3	3	3	4		4	4	3	
5	Lyc.	7	20	2	4	3	1		3	4	3	
6	Phos.	7	19	3	3	2		3	2	4	2	
7	Ars.	7	18	1	2	4	2	4		3	2	
8	Nux-v.	7	18	4	3	3	1		1	2	4	

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜④ 2026年4月17日＞

- 随時:液）サポート依存＋Sil12x＋Kissyo-w30 c（血液の問題に）＋妊娠時の薬剤レメディー

- 朝:HepLM4＋AlumLM4＋Kai-w30 c（白斑＋新陳代謝促進）
- 夜:ChinLM6＋Ryuogab-w30c(多動、聴覚過敏＋誤った意識や残留思念など悪いエネルギーの浄化によいレメディー）
- 不安感や別離不安などに液）サポート依存を選択し、更に身体の解毒を進めるために血液をサポートするレメディーと抗生物質のレメディーを追加。

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

＜④結果＞

- 咳　改善、出なくなった。
- 白斑　ふくらはぎはかなり改善
- 独りで出来ることが増える
- 寝起き　悪化
- 目のかゆみが時々おこる、学校で苦手な算数の再テストを申し込む

- →⑤液）サポートイン・フル(優秀)＋カルマと過去世にアプローチ
- →⑥液）サポートソーラ・カビ(エネルギーアップと愛されたい意識へ)
- **現在も相談会継続中**









①9月相談会　②11月相談会　③1月相談会

（写真では少し分かりづらいですが）
治りにくいと言われる白斑ですが徐々に改善。
右端の写真、③1月相談会［液)サポート万能］後、
まだらな状態になるも落ち着いてゆきます。

©2026JPHMA＆Michiko Morimoto





④4月相談会

⑤⑥相談会



現在はかなり状態もよくなりました。
スカートも穿いています。
(皮膚も乾燥肌からモチっとした潤い肌へ変化)

©2026JPHMA＆Michiko Morimoto



左太腿裏
25年9月時点



4回目相談会後

⑤⑥相談会



太腿は緩やかに改善、
あとひと押しです。

©2026JPHMA＆Michiko Morimoto

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

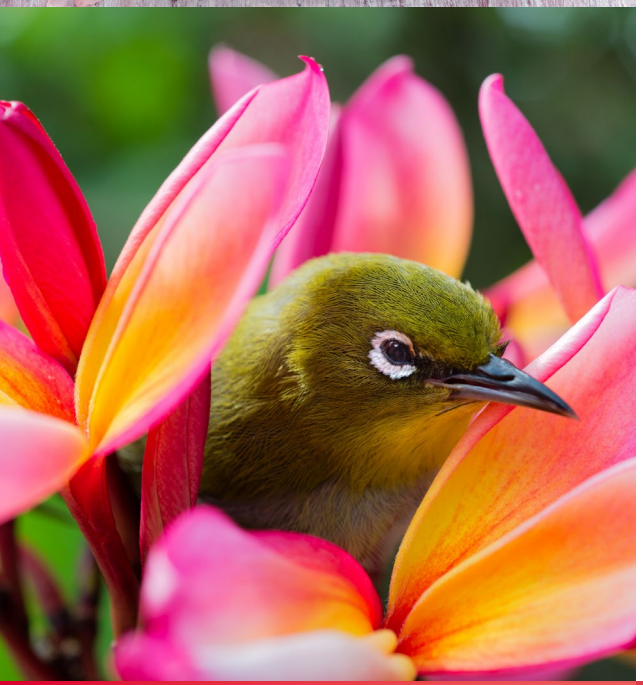
6回の相談会を終えて母よりご報告(26年10月)



- 毎年夏に出ていた水虫が(母子共に)出なくなりました。
- 去年の冬は風邪ひとつせず、元気に学校に行くことができました。

- 算数が苦手だった娘が、少しずつ算数の勉強を頑張るようになりました。
- ナイーブなところがあり、言いたいことを言えないところがありますが、咳の症状で、抑えていた感情を伝えていたんだと今なら思います。
- １年前は咳のことがかなり気になっていたのに、症状がなくなると、思い出すのが難しいぐらい遠い過去のような感じです（笑）


©2026RIMA&Michiko Moromoto



6回の相談会を終えて
母よりご報告

- 今、娘の人間関係を見ていると、無理がなくなったような気がします。(中略)気になっていたはりきっている感じが緩和されたように感じます。
- 「うまくできるようになりたい」という気持ちはありますが、できなくても凹むようなことはなく、諦めもできるようになり動揺する様子は見られません。
- 白斑は、まだまだ継続中ですが、１年経ってかなり色がつきました。年単位で悩んでいたので、１年でこんなに白斑の症状が改善すると思っていませんでした。
- 道子さんのセッションを通じて、本来の娘の良さを感じることができるので、嬉しいです。

©2026JPHMA & Michiko Morimoto

考察

- まずは初回の処方で学校へ行くことへのストレスに対してスピリットウォーターレメディーを選択し学校へ進んで行けるようになったことが、咳の疾病利得を防ぐ意味でも良かったと思われます。
- 『心が病を作る』・『心が元気になれば免疫力も上がる』ことを念頭に置き、基本的に本人の精神状態に合わせて液体サポートを選択。



- 又咳と白斑に合うレメディーだけではなく健康な体にとって不可欠な骨、血液によいレメディー、多動や重金属の解毒に合うレメディーを順番に都度処方することで咳と皮膚症状も改善していったと感じます。

©2026JPHMA & Michiko Morimoto

考察

- 子供は長期間母の胎内で育ち、母とのエネルギーの結びつきや、感情の共有などは自然なものであり母が幸せなら子供も幸せであることは多くの症例が示すところでもあります。
- そのためすぐに母子並行相談となったことも症状の改善への大きな助けになったと感じます。
- 『シェディングがきっかけと考えられる発疹からの白斑に長期間悩まされた』➡
- 不要なものを押し出すように、心理的には(母が振り返りで喜ばれたように)本来の自分になっていくことが女児の大きな人生のテーマであると思われます。



- 自己治癒力を触発するホメオパシーは、本来の自分になっていくための素晴らしい療法でもあると再認識しました。

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

すべての人にとってのテーマ：
今まで信じられていたものからの脱却

- ノーワクチンで子供を育てていても、ネグレクトでは？と疑われてしまうこともあります。ホメオパシーを賢く選択している母の苦労も垣間見せて頂きました。個人の選択の自由が認められ、それぞれが真実を見極め、『症状を見守ることができる』社会が育つと良いなぁと切に願います。



- 症例発表のご承諾を頂いたご本人とお母さまへ、又全てのクライアント様に感謝致します！　森本道子

©2026JPHMA&Michiko Morimoto

ご覧頂き
ありがとう
ございました！

ご機嫌で
心も体も血流も
しなやかに。

「zenホメオパシー生活、
あなたも始めてみませんか？」
根深いお悩み、
慢性症状や繰り返す症状は
是非ホメオパスにお任せください！

- 日本ホメオパシーセンター
  和歌山橋本高野口
- 森本道子
- https://apw-counseling.com/

